

地下水バイパス揚水井の汲み上げにおける一時貯留タンク に対する評価結果について

<参考資料>
 2024年6月28日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

【各揚水井のトリチウム濃度(Bq/L)】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	No. 10揚水井運転状況
2015. 11. 12(木)	6. 9	/	12	/	50	/	37	/	採水なし	2000	720	/	汲み上げ中
2015. 11. 16(月)	/	8. 4	/	24	/	66	/	採水なし	/	2800	/	220	汲み上げ中
2024. 5. 23(木)	21	/	※3	/	3. 7	/	16	/	81	190	200	/	汲み上げ中
2024. 5. 27(月)	/	40	/	97	/	10	/	59	/	170	/	130	汲み上げ中
2024. 5. 30(木)	18	/	※3	/	3. 9	/	19	/	93	180	190	/	汲み上げ中
2024. 6. 3(月)	/	39	/	93	/	9. 9	/	62	/	180	/	130	汲み上げ中
2024. 6. 6(木)	21	/	※3	/	6. 9	/	17	/	87	180	190	/	汲み上げ中
2024. 6. 10(月)	/	46	/	100	/	12	/	66	/	180	/	130	汲み上げ中
2024. 6. 13(木) ① ※1	21	46	85※4	100	7. 1	12	17	66	91	170	190	130	汲み上げ中
2024. 6. 17(月) ② ※2	21	45	85	96	7. 1	11	17	57	91	180	190	130	汲み上げ中
トリチウム上昇傾向評価用 ③	21	45	85	96	7. 1	11	17	57	91	980	190	130	

※1 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 2、No. 4、No. 6、No. 8、No. 12) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※2 No. 10以外については隔回でサンプリングを実施しており、サンプリングの無い回 (No. 1、No. 3、No. 5、No. 7、No. 9、No. 11) は至近の分析結果に基づいて評価している。

※3 汲み上げおよびサンプリングを停止しており、当該ピットの濃度を一時貯留タンクの濃度評価に用いていない。

※4 今回の評価期間においてサンプリングが実施できなかったため、至近の分析結果を用いた。

【各揚水井の汲み上げ比率】

	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	計
汲み上げ比率 ④ ※A	0. 4498	0. 2258	0. 0000	0. 1131	0. 0085	0. 0258	0. 0208	0. 0706	0. 0565	0. 0038	0. 0014	0. 0238	1. 0000

※A No. 1～12: 6/16(日)～6/17(月)の汲み上げ実績をもとに算出している。表記は小数点第五位を四捨五入した値。

【評価結果(一時貯留タンクのトリチウム濃度(Bq/L))】

	各揚水井の評価値												一時貯留タンク内 トリチウム濃度
	No. 1	No. 2	No. 3	No. 4	No. 5	No. 6	No. 7	No. 8	No. 9	No. 10	No. 11	No. 12	
2024. 6. 10(月) ※B	9. 0	11. 1	0. 0	12. 5	0. 1	0. 3	0. 3	4. 5	4. 9	0. 6	0. 3	3. 0	46. 6
2024. 6. 13(木) ①×④	9. 4	10. 4	0. 0	11. 3	0. 1	0. 3	0. 4	4. 7	5. 1	0. 7	0. 3	3. 1	45. 7
2024. 6. 17(月) ②×④	9. 4	10. 2	0. 0	10. 9	0. 1	0. 3	0. 4	4. 0	5. 1	0. 7	0. 3	3. 1	44. 4
トリチウム上昇傾向評価用 ③×④ ※C	9. 4	10. 2	0. 0	10. 9	0. 1	0. 3	0. 4	4. 0	5. 1	3. 8	0. 3	3. 1	47. 5

※B 参考 (前回評価結果)

※C 「トリチウム上昇傾向評価用」とは、No. 10において、2015年の11/12から11/16までの上昇傾向が継続したことを仮定し、トリチウム濃度を評価したものを。